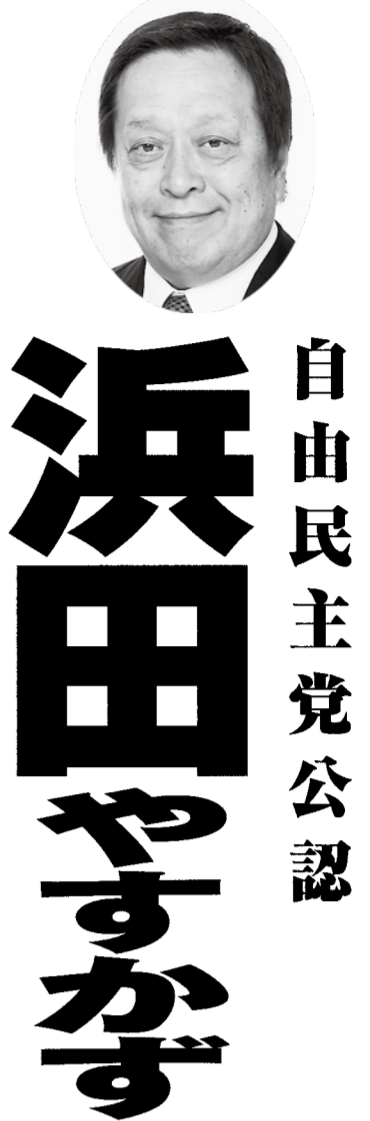


衆議院小選挙区選出議員選挙公報(千葉県第12区)

千葉県選挙管理委員会



自由民主党公認

浜田 やすかず

未来に責任を持つ政治

浜田靖一の主張 5つのポイント

1 安全保障政策

日米同盟が強くあり有事に必ず機能することを北朝鮮が理解することこそが日本の安全を担保する抑止力の強化につながります。「平和安全法」の施行はその意味で有意義でした。我が国は北朝鮮が核・ミサイル開発を断念するまで国際社会が協調して圧力をかけ続けるように外交において努力を続けるべきです。さらに我が国は対ミサイル防衛力の強化等を着実に進めるとともに憲法改正を含めた法律上の整備を進める必要があると考えます。

2 社会保障政策

高齢者の皆様の安心(経済面・医療面)を守らなければならないのは当然のことです。一方、政治は世代間の平等も守らなければならない。「全世代型」社会保障制度は時代の要請であると考えます。限られた財源の中で負担とサービス供与のバランスを変更するためには国民に議論の中心を丁寧な説明しながら国民的な合意を形成することが必要となります。

3 経済政策

指標を見る限り、日本経済の現状は悪くないと考えます。経済が変動しない限り第1の矢(金融緩和)、第2の矢(財政出動)は打ち続けるべきでしょう。第3の矢である成長戦略こそアベノミクスの課題であり、岩盤規制の撤廃や先端産業への集中投資だけでは不十分です。安倍内閣の掲げる「一億総活躍社会の実現」はアベノミクスの成長戦略の1つの最終形であると私は捉えています。

4 地方創生

地域の活性化、特に地域経済の活性化は人口減少・少子高齢化のトレンドが顕著な私たちの商圏地域においてはあらゆる政策手段を投入して達成しなければならない重要な課題です。地方創生事業は地方自治体を中心として行うことを国は求めていますが、当然のこととしてできるだけ多くの住民が参加するよう形にしなければ達成できません。私は国会議員として私たちが地域に対するインフラ整備(道路網の整備、防災機能の充実等)に対する国の予算の投入を全力で求めて行くことをお約束するとともに、各市の地方創生事業を応援するために国に働きかけるといって、各市の地方創生事業を応援するために働きかけるといって、農林・水産業の振興無くして地方創生はあり得ません。国の政策が重要なポイントとなるこの分野において中心となって働いていく所存です。

5 教育問題

安倍総理のいう「ひとへり革命」もまたアベノミクスの成長戦略の重要な要素となります。それとともに少子化対策としてどうも成し遂げなければならない事業であると考えます。教育の無償化を拡大し、経済格差によって引き起こされる教育格差を解消することが社会の活性化につながります。また急速に進展すると予想される技術の進化と仕事の進化に子供達に対応するための一億総活躍社会の重点投資は、日本が経済先進国としての地位に止まるために必須な事業です。新たな財源が必要とされますが、教育への投資ほど効果が良く無駄に少ない投資は他にありません。

比例代表も自民党へ

浜田 靖一(はまだやすかず)

当選回数8回

<http://www.office-hamada.jp>

昭和30年 10月21日千葉県富津市に生まれる
昭和49年 千葉県立木更津高等学校卒業
昭和55年 専修大学経営学部経営学科卒業
平成5年 衆議院議員選挙初当選
平成15年 防衛庁副長官(第一・第二次小泉内閣)
平成20年 防衛大臣(麻生内閣)
平成24年 自民党国会対策委員長

平成24年 自民党幹事長代理
平成26年 自民党国際局長
平成27年 衆議院平和安全特別委員長
平成28年 衆議院国家基本政策委員長
平成28年 衆議院予算委員長
平成29年 自由民主党一億総活躍推進本部本部長



政権交代へ、結集。そして、正しい政治へ。

政治を私物化し、国民の生活をないがしろにする安倍政権を変え、日本を一新しましょう

安倍内閣に対し、資料提出と説明を求めましたが、「記録がない」「記憶が無い」と言って説明を拒み、真相を明らかにしません。淡々提出した資料の大部分は黒く塗りつぶした文章です。反対に、国民の個人情報に関しては、政府はすべて把握し、コントロールすることを進めています。政治は国民の為にあり、国民が政治を動かすのです。民主主義国家では、政治家は国民から負託を受けた権力を国民のために行使し、情報は国民に公開しなければなりません。権力を私物化し、不都合な情報は公開せず、反対者に圧力を加える、これは独裁国家のやることです。安倍独裁政治に終止符を打つため、ひだか剛はその先頭に立ちます。

アベノミクスが格差を拡大させています。株価が上がる一方で、実質賃金は下がり続けています。正規雇用と非正規雇用の断絶が広がっています。格差の小さい、中間層の厚い社会こそが、時代の変化に耐える本当の強さを持つのです。高校授業料無償化の徹底や給付型奨学金の拡充で、子どもたちの貧困の連鎖を断ち切れなければなりません。雇用創造はもとより、就労支援、職業訓練、非正規雇用から正規雇用への切り替えを後押しすることで、若者に、将来を見通せる安定した雇用のチャンスを増やすこと。現役世代が中間層を分厚く形成する社会は、高齢者世代の不安の多くを解消するはずだ。

森友学園、加計学園など安倍総理のお友達には政府の許認可権限や設置基準まで変更し、一般では考えられない金額で国有地を払い下げなど安倍政権に公正を語る資格はありません。政治は、一部の私益ではなく、公の利益のためのもの。政治は、今だけを見るのではなく、次世代にも責任を持つべきもの。私は行政の公正を守るために力を振ってまいります。安心した年金制度の拡充のためにも徹底した公正さが求められるいま、自民党にこの重責を任せるわけにはいきません。年金の積立金の運用で失敗したら支給開始年齢を75歳にすればいい。などという無責任な政権には一日も早い退場が必要です。

ひだかと希望の党の公約
消費増税を凍結
2030年までに原発ゼロ
新発想の雇用・教育・福祉
地方主権(道州制)の実現へ



希望の党公認

ひだか 剛

青木愛(参議院議員)「私も推薦します」

ひだか剛は房総地域と川崎市を結ぶ南首都圏構想をすすめます。

- 房総半島の道路網の整備 ●アクアラインと並行して走る鉄道の敷設の推進 ●観光資源をフルに生かした地域の活性化 ●木更津港と館山港を整備し大型クルーズ船の誘致促進 ●観光と結びつけた地域農業の活性化

比例代表選挙は

千葉県第12区選挙区選挙は

希望の党ひだか剛

ひだか剛(ひだか たけし) プロフィール
1965年(昭和40年)11月24日生まれ/巳年・射手座・血液型O型/家族は配偶者・長男・長女の4人家族/早稲田大学卒業(応援部出身)/現在、希望の党幹事。東京海上勤務を経て、衆議院議員(小沢一郎)の書生から秘書として活動。2000年衆議院議員に34歳で初当選以来当選3回。元環境政務次官、裁判官弾劾裁判所裁判員、衆議院厚生労働・経済産業・文部科学・農林水産・決算行政監視・憲法調査会各委員会委員など歴任。防災士認定取得、空手道初段・趣味は釣り、著書多数。

ひだか剛公式ホームページ
<http://the-hidaka.net>

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日 10月22日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

この選挙公報は、千葉県第12区の選挙公報です。

◎千葉県第12区に属する区域

館山市
鴨川市
富津市
南房総市

木更津市
君津市
袖ヶ浦市
鋸南町

期日前投票・不在者投票は、10月21日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。詳しくはお住まいの市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。

衆議院小選挙区選出議員選挙公報(千葉県第12区)

千葉県選挙管理委員会

若者に平和な未来を！ 子どもの貧困と 教育格差是正に全力

7つの政策

1 奨学金制度の 拡充返済支援

奨学金制度の拡充、および卒業後返済に苦しんでいる人への支援策に取り組みます。また、義務教育を充実するため憲法にある義務教育の無償化に向けて、就学援助基準の引下げと増額を図り、医療費補助の充実に取り組み、経済格差による子どもの貧困が教育格差にならないよう取り組みます。

2 時給最低賃金の 引き上げ

非正規雇用が2000万人を超え、年収200万円以下が70%を超えています。経済格差を改善するために、最低賃金の時給を1500円に段階的に引き上げます。

3 共生社会を 目指す

高齢者の貧困も拡大しています。高齢者世帯の27%が、生活保護基準以下の生活です。安倍政権が、毎年年金を引下げている事が原因です。最低年金を10万円にする取り組みをします。誰もが安心して暮らせる共生社会を目指します。

4 長時間労働は 許さない

長時間労働は、身心共に私たちの健康を壊し、過労死、自殺、精神疾患を拡大しています。私たちは、命まで企業に売り渡していません。残業代の割増率を大幅に引き上げ、基準を超えて長時間労働をさせた企業の罰則を強化します。

5 まだ間に合う！ 消費税増税ストップ！

税制度の見直しを行います。大企業の内部留保は、400兆円を超えています。法人税減税で4兆円の税収減になります。不公平税制の転換、富裕税等の創設で消費税を廃止しても税収を十分確保出来ます。

6 平和憲法を 守ります

平和憲法を守り、戦争法・共謀罪廃止に取り組みます。沖縄県民を無視した辺野古基地建設に反対します。オスプレイ1機購入費は約120億円、米国相場の2倍と言われ防衛費の拡大につながっています。故障や墜落を繰り返すオスプレイは日本の空にはいりません。オスプレイの木更津整備基地化・運用に反対し、また暫定配備にも反対します。

7 自然エネルギーを促進し、 脱原発を！

地球環境と人類の共存から脱原発を目指します。太陽光発電やバイオマス発電など自然エネルギーを促進し雇用の創出を行います。河川の汚染や環境破壊につながる、残土(建設残土含む)・産業廃棄物の処分場建設等に反対します。

皆川真一郎 プロフィール

1954年8月20日 船橋市生まれ
1973年 私立市川学園高等学校卒
1980年 金沢大学法文学部卒
1980年 千葉県立松戸六実高等学校教諭
1990年 千葉県高教組中央執行委員

1994年 千葉県立松戸馬橋高等学校教諭
1996年 千葉県高教組中央副執行委員長
社民党千葉県連合 政策研究集会「教育分科会」政策づくりに関わる
2006年 千葉県立沼南高等学校教頭
2009年 千葉県立松戸南高等学校校長
2010年 千葉県ハンドボール協会副会長
2012年 流山おおたかの森高等学校校長
2015年 国際医療福祉大学契約職員
2017年 社民党千葉県連合/教育・貧困対策委員長



社民党公認
みながわ
皆川真一郎
しんいちろう

比例代表は 日本共産党

とお書き
ください

憲法いかし、暮らしを守る政治へ

9条は世界の宝

「森友・加計」疑惑隠し・国政私物化、民意を無視した沖縄米軍新基地建設・原発再稼働の強行、安保関連法「戦争法」、特定機密保護法、「共謀罪」法など憲法を踏みにじる安倍政権。もうこれ以上続けさせるわけにはいきません。戦争法容認と憲法改正を踏み絵にする人たちは、安倍政権の補完勢力にすぎません。「市民と野党の共闘」の前進に誠実に努力し、平和と暮らしを守りぬく共産党が伸びてこそ、新しい政治の扉を開くことができます。私、大西わたるを、国会に送り出してください。

安倍暴走政治に 退場の審判を

- ① 税金の改革——大企業と大資産家に応分の負担を求め、財源を確保するとともに、格差を是正します。
- ② 予算の改革——社会保障・教育・子育て・若者を優先し、格差と貧困の是正に役立つ予算を増やします。
- ③ 本物の働き方の改革——8時間働けば普通にくらせる社会に。
- ④ 地域経済の再生——大都市と地方、大企業と中小企業の格差を是正し、地域経済を支えている農業・漁業を支援します。

消費税10%は中止 格差と貧困拡大を 4つの改革

安倍政権が狙う9条改憲ストップ

憲法9条への自衛隊明記は、無制限の海外での武力行使に道を開くものです。日本共産党は「9条守れ」の一点で共同します。

北朝鮮問題

核実験・ミサイル発射は断じて許せません。経済制裁強化と一体に、米朝対話による平和的解決を。

原発再稼働反対

原発ゼロの日本。再生可能エネルギーの先進国をめざします。

核兵器禁止条約

唯一の戦争被爆国、日本政府に署名を迫ります。

市民と野党の共闘 で政治変えます

安保法制廃止、立憲主義回復の「大義の旗」を掲げた市民と野党の共闘の広がりが安倍政権を追い詰めてきました。この流れこそ未来があり展望があります。

私も応援しています

- 高校恩師(木更津高校) 栗原克榮
- 花の谷クリニック院長 伊藤真美
- 県・自治体問題研究所理事長 八田英之



日本共産党
大西わたる

衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日 10月22日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

この選挙公報は、千葉県第12区選挙公報です。
◎千葉県第12区に属する区域

- 館山市
- 鴨川市
- 富津市
- 南房総市
- 木更津市
- 君津市
- 袖ヶ浦市
- 鋸南町

期日前投票・不在者投票は、10月21日(土)までの毎日、原則午前8時30分から午後8時までできます。詳しくはお住まいの市区町村の選挙管理委員会までお問い合わせください。